

市民活動団体ネットワーク形成事業について

1 目 的

自治会などの「地域活動団体」とボランティア団体などの「市民活動団体」は、もともとの組織の成り立ちや性質が異なるが、どちらも活動の目標は地域生活の向上にある。この両者の連携や交流を図ることにより、地域の活性化や課題解決へと結びつけていく。

2 概 要

小田原市民会館 4 階にある「おだわら市民活動サポートセンター」が中心となって行っている事業である。

自治会等の要望に応じて、地域での諸活動に積極的に参加したいと考えている市民活動団体の紹介や、自治会長会議での詳しい説明、地域活動団体と市民活動団体の交流会などを開催する。

3 平成 25 年度の予定

- ・地域活動団体と市民活動団体の交流会開催
- ・自治会長会議などの場を通しての説明
- ・相談の受付など（ヒアリング・マッチング）

4 これまでの実績

平成 23 年度には、この事業の内容を周知するための講演会とパネルディスカッションを開催した。また、地域活動への参加を希望する 20 団体のガイドブックを全自治会長に配布し、いくつかの自治会長会議で詳しい説明をした。

平成 24 年度には、市民活動団体の意識向上も図られ、地域活動への参加を希望する団体は 79 団体に増えた。それらの活動を紹介するガイドブックを全自治会長に配布し、その結果、敬老会等のイベントにおいて 8 件の連携が実現した。